

⑤ 合同現場見学会の開催報告について

図面40

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会では、駅周辺のまちづくりの先進事例を視察するため、上板橋駅北口周辺地区まちづくり協議会と合同で現場見学会を開催しました。

日時 令和7年11月10日(月) 8:30~12:40

見学地

- 下北沢駅周辺
- 石神井公園駅周辺

参加者

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会：12名
上板橋駅北口周辺地区まちづくり協議会：7名
[計19名]



主な内容

- [下北沢駅周辺]
- ・資料による下北沢駅周辺のまちづくりの概要やまちの変化の紹介
 - ・世田谷代田駅～下北沢駅前～東北沢駅周辺の徒歩による移動・見学
- [石神井公園駅周辺]
- ・資料による石神井公園駅周辺のまちづくりの概要やまちの変化の紹介
 - ・石神井公園駅周辺の徒歩による移動・見学

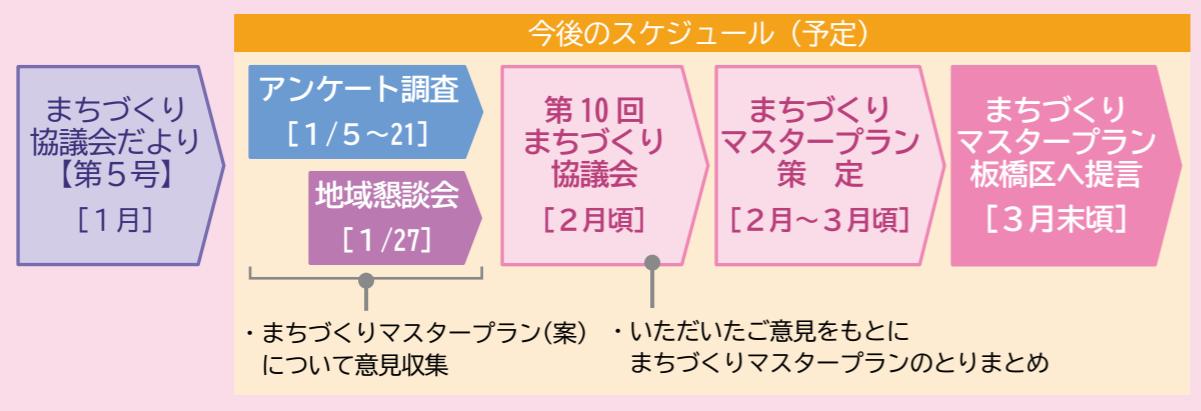


⑥ 今後のスケジュールについて

図面41

今後は、アンケート調査や地域懇談会での皆様からのご意見を踏まえて、ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープランのとりまとめを行います。そして、2月～3月頃にまちづくりマスタープランを策定し、3月末頃に板橋区へ提言する予定です。

今後のスケジュール



お問い合わせ

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
板橋区まちづくり推進室 鉄道立体化推進課 東上線沿線まちづくり担当
〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号
Tel:03-3579-2587 E-mail:m-trtk@city.itabashi.tokyo.jp

ときわ台駅周辺地区 まちづくり協議会だより



第5号

令和8年1月発行



発行：ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会

■ マスタープラン（案）をとりまとめました

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会では、まちの将来像である「(仮称) ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン」の策定に向けて検討を進めています。

令和7年度は具体的な内容を検討するため、協議会からメンバーを選出し、分科会を設置しました。分科会では、アンケート調査【第2回】及び地域懇談会で地域の方々からいただいたご意見を踏まえながら、ワークショップ形式でテーマ別のまちづくり方針・提言や方針図、まちづくり方針図【まとめ】等の検討を行いました。また、協議会では、分科会で検討した結果を確認し、内容の調整やとりまとめの作業を行いました。

このたび、「マスタープラン（案）」を作成しましたので、まちづくり協議会だよりや区のホームページでその概要をご報告するとともに、アンケート調査の実施や地域懇談会の開催により、地域の皆様のご意見を伺います。

今後、皆様からいただいたご意見を参考にマスタープランを策定し、板橋区へ提言する予定です。



① まちづくり協議会の開催報告について

図面40

// 第7回～第9回まちづくり協議会等を開催しました //

	日 時	場 所	参 加 者	内 容
第7回 協議会	令和7年 6月23日(月) 19:00～20:30	常盤台 地域センター	委 員 14名	① 基本構想(案)に対する意見のまとめ ② 分科会の設置(案)について
第1回 分科会	7月24日(木) 19:00～20:30	教育科学館 2階研修室	委 員 12名	① ワークショップ： 「テーマ別のまちづくり方針の検討」
第2回 分科会	8月25日(月) 19:00～20:30	南常盤台 一丁目集会所	委 員 11名	① ワークショップ： 「テーマ別のまちづくり方針の検討」
第8回 協議会	9月29日(月) 19:00～20:30	南常盤台 一丁目集会所	委 員 16名	① 分科会の報告 ② ワークショップ： 「テーマ別のまちづくり方針の検討」 ③ 現場見学会の開催に向けて
第3回 分科会	11月21日(金) 19:00～20:30	南常盤台 一丁目集会所	委員 13名	① ワークショップ： 「まちづくり方針図【まとめ】、 テーマ別の方針図の検討」
第9回 協議会	12月16日(火) 19:00～ [redacted]: [redacted]	[redacted] ****	委 員 名 [redacted]	① 分科会の報告 ② ワークショップ： 「まちづくり方針図【まとめ】、 テーマ別の方針図の検討」 ③ まちづくり協議会だより【第5号】の 発行に向けて

② アンケート調査の実施について



アンケート調査 [第3回] の実施期間・回答方法

実施期間

令和8年1月5日（月）～21日（水）
※ 郵送の場合は当日消印有効

対象

対象範囲の在住者、在勤者 等

回答方法

本紙P 4～7をご参照のうえ、
下記の（1）または（2）の方法で
ご回答ください。

（1）インターネットでの回答

右記の二次元コードを読み取っていただき
か、URL (<https://logoform.jp/f/LAEKI>) から
ご回答をお願いいたします。



所要時間
10～15分程度



（2）紙での回答

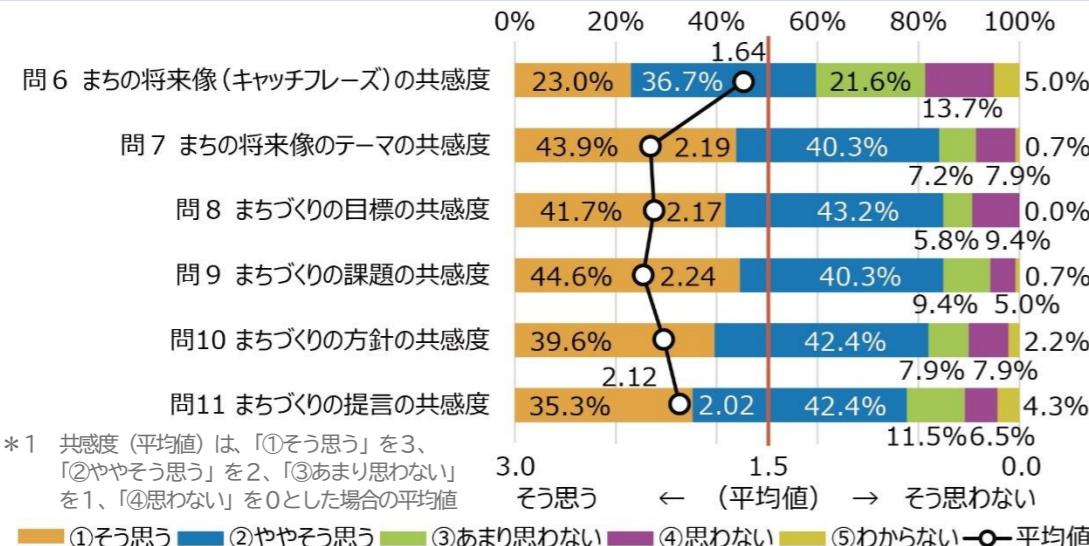
下記のアンケート用紙設置場所からアンケート用紙入手し、
回答をご記入後、アンケート用紙提出場所へ直接提出または
P 8記載のお問い合わせ先までご郵送ください。

アンケート用紙設置場所	「板橋区役所鉄道立体化推進課(北館5階)」、「常盤台地域センター」、「ときわ台駅構内」、「板橋区立中央図書館」、「常盤台区民事務所」
アンケート用紙提出場所	「板橋区役所鉄道立体化推進課(北館5階)」、「常盤台地域センター」窓口 (平日の午前9時～午後5時まで)
郵送の場合	P 8記載のお問い合わせ先までご郵送ください。 ※ なお、 郵送の場合の費用はご回答者様でご負担 ください。



アンケート調査 [第2回] の結果概要 調査期間：令和7年3/25～4/10

- 体系別の共感度（平均値）*1は、全ての項目で「そう思う」の傾向にあります。
- 「まちづくりの課題」の共感度が最も高い一方で、「まちの将来像（キャッチフレーズ）」の共感度が他と比べて低くなっています。



調査結果の詳細は、板橋区役所ホームページ（またはP 1の二次元コードを参照）をご覧ください

④ まちづくりマスターplan(案)の概要について



歴史・文化・芸術

目標5

歴史・文化・芸術の魅力と個性が輝くまち

- ときわ台の特色ある歴史・教育・文化を継承・発信していくまちをめざします。
- ときわ台らしい文化・芸術を活かしたおしゃれなまちをめざします。



方針1 ときわ台の特色ある歴史・教育・文化の継承・発信の推進

方針2 ときわ台らしい文化・芸術を活かしたおしゃれなまちづくりの推進

目標4

美しい景観と良好な住環境が保全されたまち

- 美しい景観・街並みが継承されるまちをめざします。
- 良好的な住環境が維持・充実されたまちをめざします。

方針1 美しい景観・街並みの継承

方針2 良好的な住環境の維持・充実

づくりの方針図（案）



歴史・文化のまちづくりの方針図（案）



テーマ3 商業・にぎわい

目標3 多様な世代が楽しく暮らせる心ときめくまち

- 買い物に便利で、にぎわいが創出されたまちをめざします。
- 多様な世代が集まり、楽しく暮らせる憩いと交流のあるまちをめざします。

方針1 買い物利便性の向上とにぎわいの創出

方針2 多様な世代が集う交流拠点の充実

商業・にぎわいのまちづくりの方針図(案)

The map highlights several key areas and proposed measures:

- 方針1**: ○駅舎、駅前広場、商業施設等の駅まち空間を活用したにぎわいの創出と魅力の発信の促進 (Fuji見街道, 富士見中央通り, 南ときわ通り, 国道254号線 (川越街道), 東武東上線, 環状七号線, 补助第238号線 (ときわ通り))
- 方針2**: ○駅前やまちなかへのたまり場や憩いの場の充実 (駅前広場, モニュメント)
- 方針1**: ○イベントスペース確保のための北口の駅前広場の充実 (駅前広場, モニュメント)
- 方針2**: ○地域コミュニティの形成 (駅前広場, モニュメント)
- 方針1**: ○駅舎の利便性・景観の向上のための関係機関へ働きかけ (駅前広場, モニュメント)
- 方針1**: ○南口駅前の緑化等による潤いのある景観の形成 (駅前広場, モニュメント)
- 方針2**: ○必要な公共施設・行政サービス機能の充実 (駅前広場, モニュメント)
- 方針2**: ○公園のスポーツ機能の充実 (モニュメント)
- 方針2**: ○公園のイベント等への活用による利用促進 (モニュメント)
- 方針2**: ○公園利用者のマナー向上 (モニュメント)
- 方針2**: ○空き家・空き地等の適切な維持管理に向けた周知・啓発 (モニュメント)
- 方針2**: ○地域住民による所等の景観 (モニュメント)

Legend: 主な道路 (solid line), 鉄道 (dashed line), 対象範囲 (dotted line).

テーマ4 みどり・景観・住環境

みどり・景観・住環境のまち

The map highlights several key areas and proposed measures:

- 方針1**: ○ときわ台南口の並木道の魅力発信 (富士見中央通り, 南ときわ通り)
- 方針1**: ○南ときわ通りのモクレン並木の魅力発信など (富士見中央通り, 南ときわ通り)
- 方針2**: ○ときわ台駅南口の並木道の魅力発信 (富士見中央通り, 南ときわ通り)
- 方針1**: ○南口駅舎の利便性・景観の向上のための関係機関へ働きかけ (駅前広場, モニュメント)
- 方針1**: ○南口駅前の緑化等による潤いのある景観の形成 (駅前広場, モニュメント)
- 方針2**: ○必要な公共施設・行政サービス機能の充実 (駅前広場, モニュメント)
- 方針2**: ○公園のスポーツ機能の充実 (モニュメント)
- 方針2**: ○公園のイベント等への活用による利用促進 (モニュメント)
- 方針2**: ○公園利用者のマナー向上 (モニュメント)
- 方針2**: ○空き家・空き地等の適切な維持管理に向けた周知・啓発 (モニュメント)
- 方針2**: ○地域住民による所等の景観 (モニュメント)

Legend: 公園 (green circle), 学校施設 (blue square), 景観形成重点地区 (green dashed line), 主な道路 (solid line), 鉄道 (dashed line), 対象範囲 (dotted line).

③ 地域懇談会の開催について

ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会 第2回地域懇談会を開催します

このたび、ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会で作成した「(仮称) ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン(案)」について、地域の皆さんに広くご意見等をいただくため、協議会主催の「第2回地域懇談会」を開催いたします。

日時

令和8年1月27日(火) 19時~20時30分

※事前申し込みは不要です。

※開始時間の30分前(18時30分)から入場できます。

※定員(50名)を超えた場合は、先着とさせていただきます。

場所

常盤台地域センター レクリエーションホール

住所: 常盤台4-14-1
上板橋駅北口から
徒歩約5分

注意
教育科学館と同じ建物ですが、入口が異なります

対象

だれでも参加可能

内容

・協議会活動の状況報告
・まちづくりマスタープラン(案)の説明
・質疑応答(意見交換)



第1回地域懇談会の結果概要

日時: 令和7年5月22日(木) 19:00~
場所: 常盤台地域センター 参加者: 34名

地域懇談会で参加された皆様から出された主な意見は下記のとおりです。

基本構想について

○既存の住民の幸福度の向上や発展のための計画なのか。人口減少や少子高齢化を見据えて地域に人を呼び込むための計画なのか。

○キャッチフレーズは、おしゃれの対極にある。
○東武東上線の立体化に関する記載がない。

まちづくり全般について

○1年間で将来のまちについて検討するには期間が短すぎることや、アンケート調査結果では協議会のことを知らない人がたくさんいたことから、もう少し時間を掛けてやった方が良い。
○コンサルタントではなく、行政や住んでいる人、関わっている人が計画を作っていく必要がある。

○住民の関心があること、思っていることを実現するような形で、まちづくり協議会をやってほしい。
○住民がまちに関心を持ち、どんなまちにしていくのか、多くの方と話をする機会は必要である。



地域懇談会にご参加いただきありがとうございました!

4 まちづくりマスタープラン(案)の概要について

冒頭40

「(仮称) ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン(案)」の概要として、まちの将来像(キャッチフレーズ、テーマ)、まちづくり方針図【まとめ】、まちづくりの方針と方針図を紹介します。

この(案)に関するアンケート調査【第3回】および地域懇談会【第2回】を行います。ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。

※マスタープラン(案)の詳細については、区のホームページをご覧下さい。

**“と”なりどうし
“き”ずな深め
“わだい”を共有できる
おしゃれなまち ときわ台**

キャッチフレーズ

まちづくり方針図【まとめ】(案)



	[道路・交通拠点] ・北口駅前広場の充実と公共交通の利便性の向上
	[道路・交通軸] ・東上線の立体化の促進 ・円滑な道路ネットワークと、安全で快適な歩行者空間が連続した歩行者ネットワークの形成
	[安心・安全拠点／ゾーン] ・防災・減災や防犯まちづくりの推進と、子どもや子育て世帯に優しく、学び・遊べる環境づくりの推進
	[商業・にぎわい拠点／ゾーン] ・商業施設の充実や商店街の活性化による買い物利便性の向上と、イベント・祭りの継続・発展によるにぎわいの創出
	[みどり・景観・住環境ゾーン] ・常盤台住宅地、石神井川の桜並木等の美しい景観・街並みの継承・活用と良好な住環境の維持・充実
	[みどり・景観・住環境軸] ・常盤台住宅地のプロムナードの保存・活用と回遊性の向上 ・南ときわ台通りのモクレン並木の魅力発信
	[歴史・文化拠点] ・天祖神社等の特色ある歴史・文化の継承と、まちのシンボルとしての魅力の向上・発信
	[歴史・文化軸] ・空間の創出による天祖神社の参道の魅力や回遊性の向上と、誘客の促進

